

# てんだあ 第42号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2017年10月

〒295-0004 千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL (0470) 44-3577/FAX (0470) 44-3542  
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



**C** **ONTENTS** ~主な内容~

- 平成28年度事業報告・決算……2P・3P
- 福祉ニュース ……………4P
- ボランティアネット(和)ーク ………5P
- 共同募金運動が始まります…… 6P
- 災害ボランティア活動について…… 7P
- 暮らしの相談窓口のご案内…… 8P
- ワンポイント介護…………… 9P
- 善意の寄付、お知らせ……………10P

## ☀️ 夏はサマボラで ボランティア活動はじめての一步

福祉活動やボランティア活動  
に関心のある市内の中学生 23  
名が夏休みの間、災害ボランティ  
アと施設ボランティアの活動を  
学びました。



リンドウ  
花言葉：誠実



# 平成28年度 南房総市社会福祉協議会

## 主 な 事 業 報 告



マスコットキャラクター  
みなみん

### 高齢になっても安心して暮らせる社会に

- ◇ 70歳以上の独り暮らしの方へお届けするふれあいランチサービス……………延べ食数 9,716食
- ◇ 在宅介護をされている方へ紙おむつを年4回給付……………延べ給付件数 620件
- ◇ 介護予防通所事業（お達者サロン）……………延べ利用者数 3,534人
- ◇ 過疎地有償運送事業で高齢者・障がい者の外出支援
  - ホームヘルパーによる外出支援サービス……………送迎件数 1,368件
  - ボランティアによる移送サービス（利用会員 133人・協力会員 63人）……………送迎件数 2,007件
- ◇ 在宅介護者の心身のリフレッシュに介護者のつどい
  - 第1回「最新の福祉用具の紹介」情報交換他交流会を実施……………延べ 21人参加
  - 第2回「コーヒーの淹れ方講座」リラックス・健康効能を学び、情報交換会を実施……………延べ 11人参加
- ◇ 日常生活自立支援事業……………現任支援員数 8名
  - 新規相談 3件・新規契約 3件・契約 12件  
生活支援員が日常生活の財産管理や福祉サービスの利用援助をサポートし、安定した生活を支援しました。
- ◇ 生活困窮者自立相談支援事業
  - 新規相談 41件・プラン作成 37件・終結件数 9件  
専門の相談支援員が、個々の抱えている課題を関係機関と連携調整を図りながら、自立に向けた支援をしました。

### 地域のみなさまと共に

- ◇ 結婚50周年記念祝賀事業の開催  
金婚式をお迎えのご夫婦へ記念品を贈呈……………希望対象者 78組
- ◇ 高齢者肖像画贈呈事業  
長寿を祝し対象者へ贈呈……………22人贈呈
- ◇ 市内16地区社会福祉協議会の運営支援
- ◇ 市内7地区に「ささえあいネットワーク南房総」および「生活支援コーディネーター」を設置し、地域の福祉課題を地域で支え合い解決できる仕組みづくり
- ◇ 「ふれあい」をテーマに地域にあった世代間交流や季節行事を開催……………述べ 172人参加
- ◇ 火災、風水害等の被災者に応急援護資金の交付……………お見舞い世帯数 9件

### 福祉車両・福祉機器貸出

- ◇ 車イスに乗ったまま利用できる福祉車両の貸出……………貸出件数 915件
- ◇ 車イス・ベッド等の福祉機器の貸出……………貸出件数 95件

### 在宅介護のお手伝い

- （介護保険法・障害者総合支援法に基づく介護サービスを含む）
- ◇ ホームヘルパーによる訪問介護……………延べ利用件数 3,064件
  - ◇ 居宅介護支援（ケアプラン作成）……………延べ利用件数 406件
  - ◇ ホームヘルパーによる障害者居宅介護……………延べ利用件数 348件
  - ◇ 高齢者生活管理指導員派遣……………延べ利用件数 150件

### ボランティア活動を応援

- ◇ ボランティア養成講座の開催
  - 給食ボランティア講座……………延べ 172人参加
  - 災害ボランティア講座……………延べ 92人参加
  - 生活支援担い手講座……………延べ 72人参加
  - サマーボランティアスクール……………延べ 46人参加
- ◇ ボランティアセンターの運営
  - 登録ボランティアグループ……………61団体
  - 登録ボランティア数……………延べ 1,134人

### 福祉教育の推進

- ◇ 小・中学校、高校への福祉教育推進助成金の交付……………小学校（8校）、中学校（6校）、高校（1校）
- ◇ 学生福祉体験講座を開講  
福祉の心を育む為、ボランティア体験を実施。……………382人参加

### ふくしの相談

- ◇ 弁護士や司法書士による無料法律相談……………69件

### 各種資金の貸付

- ◇ 福祉資金貸付……………0件

### 施設管理

- ◇ ちくら介護予防センターゆらり……………延べ 9,654件

### 社協活動をたくさんの方々に知っていただくために

- ◇ ホームページの運営
- ◇ 社協広報誌「てんだあ」の発行……………年4回（7・10・1・4月）
- ◇ 第11回南房総市社会福祉大会の開催……………300人参加



# 皆様からの温かい気持ちが福祉を支えています

## 平成 28 年度 社協会費のご報告とお礼

平成28年度会費納入にご協力ありがとうございました。

皆様からのご協力による貴重な会費は、事業計画により地域福祉・在宅福祉の充実・ボランティア育成等の事業に有効に役立たせて頂きました。

## 平成 28 年度会費納入実績

| 会費の種類 | 金額           |
|-------|--------------|
| 一般会費  | 12,824,940 円 |
| 賛助会費  | 806,000 円    |
| 特別会費  | 780,000 円    |
| 合計    | 14,410,940 円 |

## 平成28年度決算報告

### 資金収支計算書

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日 (単位: 円)

| 勘定科目                            |               | 決算          |
|---------------------------------|---------------|-------------|
| <b>事業活動による収支</b>                |               |             |
| 収<br>入                          | 会費収入          | 14,410,940  |
|                                 | 寄附金収入         | 1,455,793   |
|                                 | 経常経費補助金収入     | 91,174,686  |
|                                 | 受託金収入         | 37,598,084  |
|                                 | 貸付事業収入        | 0           |
|                                 | 事業収入          | 7,588,020   |
|                                 | 負担金収入         | 222,500     |
|                                 | 介護保険事業収入      | 11,819,190  |
|                                 | 障害福祉サービス等事業収入 | 1,190,990   |
|                                 | 受取利息配当金収入     | 29,181      |
|                                 | その他の収入        | 2,418,432   |
|                                 | 事業活動収入計(1)    | 167,907,816 |
|                                 | 支<br>出        | 人件費支出       |
| 事業費支出                           |               | 31,217,717  |
| 事務費支出                           |               | 5,108,597   |
| 配分金支出                           |               | 3,445,000   |
| 貸付事業支出                          |               | 0           |
| 助成金支出                           |               | 5,375,407   |
| 負担金支出                           |               | 3,000       |
| 事業活動支出計(2)                      |               | 169,497,788 |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)           |               | △ 1,589,972 |
| <b>施設設備等による収支</b>               |               |             |
| 収<br>入                          | 施設整備等寄附金収入    | 0           |
|                                 | 施設整備等収入計(4)   | 0           |
| 支<br>出                          | 固定資産取得支出      | 540,000     |
|                                 | 施設整備等支出計(5)   | 540,000     |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)          |               | △ 540,000   |
| <b>その他の活動による収支</b>              |               |             |
| 収<br>入                          | 基金積立資産取崩収入    | 20,354      |
|                                 | 積立資金取崩収入      | 2,401,740   |
|                                 | その他の活動による収入   | 11,742,930  |
|                                 | その他の活動収入計(7)  | 14,165,024  |
| 支<br>出                          | 基金積立資産支出      | 1,477,695   |
|                                 | 積立資産支出        | 1,273,187   |
|                                 | その他の活動による支出   | 5,707,080   |
|                                 | その他の活動支出計(8)  | 8,457,962   |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)         |               | 5,707,062   |
| 予備費支出(10)                       |               | 0           |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) |               | 3,577,090   |
| 前期末支払資金残高(12)                   |               | 61,662,952  |
| 当期末支払資金残高(11)+(12)              |               | 65,240,042  |

### 事業活動計算書

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日 (単位: 円)

| 勘定科目                                    |                | 決算          |
|---|----------------|-------------|
| <b>サービス活動増減の部</b>                       |                |             |
| 収<br>益                                  | 会費収益           | 14,410,940  |
|   | 寄附金収益          | 1,455,793   |
|   | 経常経費補助金収益      | 91,174,686  |
|   | 受託金収益          | 37,598,084  |
|   | 事業収益           | 7,588,020   |
|   | 負担金収益          | 222,500     |
|   | 介護保険事業収益       | 11,819,190  |
|   | 障害福祉サービス等事業収益  | 1,190,990   |
|   | その他の収益         | 2,418,432   |
|   | サービス活動収益計(1)   | 167,878,635 |
| 費<br>用                                  | 人件費            | 118,386,867 |
|   | 事業費            | 31,217,717  |
|   | 事務費            | 5,108,597   |
|   | 配分金費用          | 3,445,000   |
|   | 共同募金配分金事業費     |             |
|   | 助成金費用          | 5,375,407   |
|   | 負担金費用          | 3,000       |
|   | 基金組入額          | 1,477,695   |
| 減価償却費                                   | 2,112,799      |             |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額                          | △ 1,094,918    |             |
| サービス活動費用計(2)                            | 166,032,164    |             |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)                   |                | 1,846,471   |
| <b>サービス活動外増減の部</b>                      |                |             |
| 収<br>益                                  | 受取利息配当金収益      | 29,181      |
|   | その他のサービス活動外収益  | 0           |
| 費<br>用                                  | サービス活動外収益計(4)  | 29,181      |
|   | サービス活動外費用計(5)  | 0           |
| サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)                  |                | 29,181      |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6)                       |                | 1,875,652   |
| <b>特別増減の部</b>                           |                |             |
| 収<br>益                                  | 施設整備等寄附金収益     | 0           |
|   | その他の特別収益       | 0           |
| 費<br>用                                  | 特別収益計(8)       | 0           |
|   | 固定資産売却損・処分損    | 19          |
|   | 国庫補助金等特別積立金積立額 | 0           |
| 特別費用計(9)                                | 19             |             |
| 特別増減差額(10)=(8)-(9)                      |                | △ 19        |
| 当期活動増減差額(11)=(7)+(10)                   |                | 1,875,633   |
| <b>繰越活動増減差額の部</b>                       |                |             |
| 前期繰越活動増減差額(12)                          |                | 38,110,064  |
| 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)               |                | 39,985,697  |
| 基本金取崩額(14)                              |                | 0           |
| 基金取崩額(15)                               |                | 20,354      |
| その他の積立金取崩額(16)                          |                | 0           |
| その他の積立金積立額(17)                          |                | 2,687       |
| 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)+(17) |                | 40,003,364  |

## 貸借対照表

平成29年3月31日現在 (単位: 円)

| 資産の部   |             | 負債の部       |             | 純資産の部       |             |
|--------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 流動資産   | 75,694,847  | 流動負債       | 16,171,805  | 基本金         | 8,000,000   |
| 固定資産   | 234,249,895 | 固定負債       | 127,048,150 | 基金          | 99,911,375  |
|        |             |            |             | 国庫補助金等特別積立金 | 1,696,081   |
|        |             |            |             | その他の積立金     | 17,113,967  |
|        |             |            |             | 次期繰越活動増減差額  | 40,003,364  |
| 資産の部合計 | 309,944,742 | 負債の部合計     | 143,219,955 | 純資産の部合計     | 166,724,787 |
|        |             | 負債及び純資産の合計 |             | 309,944,742 |             |

# FUKUSI NEWS

## 福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。

7月11日

### 正しい杖の使い方

### 安心・安全・元気に暮らそう

### 介護者のつどい

今回の介護者のつどいでは、南房総市富山国保病院の渡辺芳久理学療法士を迎え、「杖の使い方・介助の方法」を学びました。

介護者の中には、自分の杖を持参された方もおられ、持ち方や自分に合う高さなどを教えていただきました。

杖の使い方もひとつで転ぶこともあり、杖は病気や怪我のない側の手で持ち、高さは大腿骨の付け根にある出っ張った骨の高さに合わせるのがよいそうです。

講座終了後には、交流会を実施し、日ごろの介護の様子について話し合いました。

以前に家族の介護した方の参加もあり、良い聞き手になっていただきました。

同じ境遇にある方と話しをするこいで、情報交換ができてよい交流会になりました。



私に合う杖の高さはどこかな？

7月27日

## 私たちが今、地域でできること

### 生活支援担い手養成講座

日常生活のちょっとしたことの支援を必要としている方を支えるボランティアを対象に、生活支援サービスや身近な場所で交流をするサロン活動をしていく上で必要な、高齢者や障がい者についての知識とその援助方法について、千葉県介護福祉士会 箱田純子氏による生活支援担い手養成講座を開催しました。

当日は、「自分たちに何ができるのか」との事例を通してグループワークを行いました。

グループワークでは、日頃の活動からいろいろな視点の支え合いの意見が出ていました。

講師より「何よりも大切なものは地域住民同士の支え合い『近助』であり、その活動を支える担い手の役割も大切な。」と話がありました。

基本的な知識を踏まえたうえで活動すること、そしてまずは身近でできることから始め、笑顔で楽しく活動をするこの大切さを学びました。



自分たちにできることは何か！グループワークにも熱が入ります

ボランティアの活動を「ポート

ボランティアネットワーク

広がれ!

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグループが活動しています。ここでは、各地区のボランティア団体を順次、ご紹介していきます。

ステーションぞら

ついでにしゃいませ

ステーションぞらへようこそ

富浦地区の「ステーションぞら」を紹介します。かつての富浦駅前の賑わいを取り戻したいという思いから駅前の旧観光案内所を会場に、いつでも誰でも気軽に立ち寄れる場所（サロン）になれるよう平成27年より12名のメンバーで始めました。

「ステーションぞら」とは、雨の日、曇りの日、雪の日でもそのあと必ず晴れる空。そこからつけたネーミングです。

電車で来られた観光客に地域の案内をしたり、近所にお住いの方が趣味の手作業を習いに集まったり、シニアクラブの集まる場所だったり、開いている日はいろんな人たちが立ち寄っています。これからも、子供から高齢者まで、老若男女が気軽に立ち寄れる場所（サロン）になるよう活動を続けていきます。



楽しいお喋りに花が咲きます♪

8月22・23・24日

中学生が地域のためにボランティア活動を学ぶ!

サマーボランティアスクール

「体験を終えて」

今回参加した中学生は23名でボランティア活動に関心を持った生徒が集まりました。  
8/22【ボランティア活動の心構え】ボランティア活動の心構えの説明から、地域で活動しているボランティアさんに体験談を話していただき、自分たちにも出来るボランティア活動をグループに分かれ、意見を出し合いました。

8/23【災害ボランティア体験コース】

南房総市社協災害ボランティアを講師に災害時に出来るボランティア活動について話を聞き、災害時のトイレ確保の重要性の説明から、ダンボールを使った簡易トイレとキッチンペーパーを使ったマスクと新聞紙でスリッパ作りをし、災害時の備えとしました。

また、安房郡市消防本部の方から、普通救命講習を受け心肺蘇生法やAEDの使用方法について学びました。

8/24【施設ボランティア体験コース】

各施設で車イスの操作方法やシート交換の仕方を学び、お年寄りの話し相手やレクリエーションを一緒にいたりして施設でのボランティアを体験しました。



身近なダンボールがトイレに变身



# 赤い羽根共同募金運動に ご協力をお願いいたします。



赤い羽根共同募金  
平成29年10月1日  
▼  
平成30年3月31日

じぶんの住む町が好き、だから、ずっと住み続けたい町。そんな気持ちを、ささえる仕組みが赤い羽根。たくさんの人々の優しさが、共同募金を支えています。

歳末たすけあい募金  
平成29年12月1日  
▼  
平成29年12月31日



今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。地域の皆様からお寄せいただいた募金は、南房総市の福祉の事業や支援を必要としている人たちに役立てられています。

赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する「自分の町を良くするしくみ」です。地域の皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。

## 募金実施方法

- 戸別募金……区長さんを通じ、1世帯あたり500円を目安にお願いしています。
- 法人募金……市内の企業や事業所に呼びかけます。
- 学校募金……福祉を学びきっかけに、児童・生徒にご協力をお願いします。
- 職域募金……会社で働く人に職場での募金を呼びかけます。
- 街頭募金……街頭で地域の方々へ呼びかけます。
- 協力店募金……地域のお店や施設を利用する人にご協力をお願いします。



街頭募金

- 介護者のつどい
- 広報紙「てんだあ」の発行
- ホームページ運営
- 社会福祉大会
- 赤い羽根募金箱作品コンクール
- 福祉育成映画会
- 福祉機器リサイクル事業
- 高齢者・障がい者の外出支援  
車両の貸出・整備
- 結婚50周年祝賀事業

赤い羽根共同募金は  
南房総市の福祉に  
役立てられています。



平成28年度の赤い羽根募金 6,780,807円  
歳末たすけあい募金 6,676,680円  
となりました。

皆様のご協力に感謝申し上げます。  
ありがとうございました。

また、皆様からお寄せいただいた募金は、下記のような南房総市の福祉活動の事業に役立てられています。

次代を担う子供たちの  
福祉育成事業のために



募金箱コンクール

高齢者・障がい者の  
外出支援のために



福祉車両の貸出

在宅介護者のために



介護者のつどい

# 特集

## 災害に備えた「ささえあい」のまちづくりに向けて ～災害ボランティア活動の取り組みについて～



「災害ボランティアセンター」を  
ご存じですか？

近年頻発する風水害や地震災害時には、災害ボランティアが大きな力を発揮し、被災地の復旧・復興に大きな役割を果たしています。

そこで活動するうえでの拠点となるのが、「災害ボランティアセンター（以下災害V.C）」です。

災害V.Cは、大きな災害で被災した方たちや地域を支援するために、臨時的・応急的に作られるボランティアセンターです。

災害V.Cは、「被災者になるべく早元の生活に戻れるよう、災害ボランティアと協力して生活を支援すること」「災害ボランティアが活動しやすいように調整し、応援すること」を役割とし、被災者からの要望と駆け付けたボランティアとをつなぐ窓口となります。

また、南房総市地域防災計画（平成26年3月版）が策定され、災害V.Cについても明記されています。

本会では、災害発生時に備え、「災害ボランティア養成講座」や「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」「災害ボランティアとの連絡調整」を行う

### ★災害ボランティアを募集しています

現在 10 名の方が登録し、市内で活動しています。

主な活動としましては、災害ボランティア養成講座の企画運営や小中学生向けの防災講座の開催、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の運営協力等です。

必要とする資格は特にありません。（要事前登録）  
今後の地域の災害支援について一緒に考え、また災害ボランティア活動を行っていただける方を募集しています。

災害時には、地域みんなで支えあうことが非常に重要です。  
いつ起こるか分からない災害に備え、平常時から一緒に活動しませんか？



養成講座でマスク作り

一人でも多くの方にこの仕組みを知っていただくことが「いざ」という時に役立ちます。今後、災害ボランティアセンターを知り、体験する講座を予定していますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

### 災害ボランティア活動へ行かれるみなさまへ お役立ち情報

#### ①正しい情報入手

被災地の状況は、それぞれ異なります。あらかじめ被災地ボランティアセンターのホームページをご覧ください。

#### ②十分な準備

活動時の服装として、津波や豪雨による水害に伴う泥出し、片づけの作業を行う場合には、防じんマスク、厚手で長めのゴム手袋、長靴が必要となります。活動に応じた準備を心がけましょう。

#### ③識別できる服装

ボランティア活動中であることが識別でき

る状態で活動してください。

#### ④支援物資は必要？

支援物資は、現地で必要とされていて、なおかつ必要な時に、必要な場所まで届けられる場合に限り送付してください。

#### ⑤募金も大切な支援

募金や観光も大切な被災地支援です。復旧活動が長期化した場合など、被災地への観光や物産品の購入も復興につながるものとして歓迎されています。



申込・問い合わせ先、南房総市社会福祉協議会（本所）へ ☎44-3577

暮らしの困りごととは、一人で悩まずご相談ください。

高齢者や障がい者の  
方々への支援

日常生活自立支援事業をご利用ください

安心して笑顔（すまいる）で自立した地域生活を送るために！

日常生活自立支援事業（愛称すまいる）は、定期的な訪問により福祉サービスを利用するお手伝いや日常的な金銭管理をお手伝いすることで、高齢者や障がいのある方々が住み慣れた地域で生活できるように支援する事業です。

このようなことで困っていませんか？

- 福祉サービスの利用のしかたがわからない。
- 役所から届く書類をどうしたらいいのかわからない
- 公共料金や医療費の支払い、銀行などでの払い出しがうまくできない。
- 通帳や印鑑、大切な書類をよくなくしてしまう

日常生活自立支援事業では次のお手伝いをします。

- 福祉サービス利用援助  
福祉サービスを安心してご利用できるようにお手伝いします。  
例 福祉サービスについての情報提供など
- 財産管理サービス  
暮らしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。  
例 医療費などの支払いのお手伝いや本人に代わり通帳からお金を払い出しました預け入れるお手伝いなど
- 財産保全サービス  
大切な書類や印鑑などをお預かりします。

利用できる方は次の方です。

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで判断能力が不十分な方が対象です。（自分の意思で契約ができる方）

次の人が支援します。

- 社会福祉協議会の日常生活自立支援事業の専門員及び生活支援員です。

福祉サービスってどうしたら使えるのかしら



ふだんのお金の管理が心配だわ

最近物忘れが多くて貯金通帳や印鑑どこにしまったか

この頃ガス料金の払込をわすれがちだわ...

利用料は次のとおりです。

- 年会費 3,000 円（月額 300 円）
- 財産保全サービス 3,000 円（月額 250 円）
- 支援に要した時間と生活支援金の交通費分がかかります。

ゆめを追いかける君へ 教育支援資金

教育支援資金は、低所得世帯を対象に、高校・高等・短大・大学へ進学する際に必要な経費および在学中にかかる諸経費として借りることができる資金です。



生活困窮者自立相談支援事業

就職、住まい、家計等様々な理由で生活にお困りの方へ相談員が困り後の解決に向けて一緒に問題を整理し、他の関係機関と連携しながら、相談者一人ひとりの状況に応じた支援プランを作成して解決策を考えていきます。ご相談は無料です。ご相談内容の秘密は守られます。電話や窓口での相談のほか、訪問による相談もできます。



教育支援費（授業料等の貸付）

| 対象となる学校                    | 貸付限度額   |
|----------------------------|---|
| 高等学校                       | 月額 35,000 円以内<br>(中等教育学校後期課程、地区別支援学校高等部、専修学校高等課程含む) |
| 短期大学<br>専修学校専門課程<br>高等専門学校 | 月額 60,000 円以内                                       |
| 大学                         | 月額 65,000 円以内                                       |

※就学支度費の受付は入学時のみ

- 本資金は低所得世帯を対象としており、就学する本人が借受人となる貸付制度です。
- 民生委員が継続して相談支援を行います。
- 他の公的制度（奨学金、母子寡婦福祉資金等）が利用できる場合はそちらが優先になります。
- 貸付にあたっては審査を行います。

就学支度費（入学に際し必要な経費の貸付）

| 対象となる学校                      | 貸付限度額       |
|------------------------------|-------------|
| 高等学校、大学、短期大学、<br>専修学校、高等専門学校 | 500,000 円以内 |

〔申込・問い合わせ先〕 南房総市社会福祉協議会(本所)またはお近くの福祉サポートセンターへ





## ホームヘルパーの ワンポイント

# かいGO 介護

### 寝る時の服装について

### まだまだ寝苦しい夜が続きます。

夏の疲れが出ていませんか？今年の夏の暑さは特別でした。熱中症を防ぐために水分を摂ることや、エアコンを適正に使いましょうとよく耳にします。

皆さん何を着て眠っていますか？良い睡眠をとることも、重要なポイントです。

肌の露出が多いと汗を吸収せず体温調節が上手くいなくなるので、発汗量が増す時期だからこそパジャマは長袖、長ズボンがベストです。

パジャマも寝具も麻や綿がよいといわれています。



### 寝る時の服装のポイント

- サッカー生地やパイル生地、綿生地、麻生地  
で体の締め付け感がなく、汗をよく吸う生地  
のパジャマを着ると安眠に効果があります。

### 介護についてのご相談は 下記にご相談ください。

- 南房総市社会福祉協議会  
ホームヘルプサービス ☎29-5021
- 南房総市社会福祉協議会  
ケアプランセンター ☎29-5022

## 募集

## リサイクルで福祉機器を再生！

### 福祉機器リサイクル情報

南房総市社会福祉協議会では、ご家庭で不要となった福祉機器をボランティアが整備・修理し、必要とされる方へ無償でお譲りしてます。

取扱い福祉機器は、車イス、杖、歩行器（シルバーカー含む）です。

### ☆譲ります

- 車イス、杖  
在庫あります。

### ☆譲ってください

- 歩行器(シルバーカー)  
募集中です。



気持ちよく使えるよう心を込めて修理しています。

### 【利用できる方】

南房総市内在住で在宅介護を必要とする方

- 申し込みは、市内在住の方に限ります。
- 費用は無料です。ただし、譲渡後の修理等にかかる費用は、譲り受ける方の負担とします。
- 受付は、各福祉サポートセンターで申請手続きをしてください。

【申込・問い合わせ先】南房総市社会福祉協議会（本所）または、お近くの福祉サポートセンターへ

たくさんのごまごころ  
ありがとうございます。

## 善意の寄付

敬称略/平成29年6月～平成29年8月

匿名 4件

170,444円

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

### 募集

## ご家庭で眠っている食品大募集！フードドライブ《食品の募集》

第17回フードドライブ 平成29年9月19日(火)～10月31日(火)まで

第18回フードドライブ 平成30年1月15日(火)～2月28日(水)まで

ご家庭で不要な食品があればぜひ寄贈ください。いただいた食品は「フードバンクちば」が責任を持って福祉関連施設へ、支援団体などを通じて生活に困窮している方にお配りします。皆様のご協力お待ちしております。



#### ※ご注意ください

- ①賞味期限が明記され、かつ2ヶ月以上あるもの
- ②常温で保存が可能なもの
- ③未開封であるもの
- ④破損で中身が出ていないもの
- ⑤お米は平成28年度産に限り(玄米可)
- ⑥アルコール類は受付けておりません

#### 第16回フードドライブにご協力ありがとうございました

前回(平成29年1月実施)は市民の皆様から、157.8kgの食品を寄付いただきました。

寄付いただいた食品は個人支援のほか子ども食堂への支援にも活用されています。

引き続きご協力をお願いします。

【受け取り窓口】南房総市社会福祉協議会(本所)または、お近くの福祉サポートセンターへ

## お知らせ

### 紙おむつを給付します

南房総市内に在住し、在宅で日常生活のほとんどに介護を必要とする方に紙おむつを給付します。

#### ○紙おむつ給付事業

|     |   |
|-----|---|
| 対象者 | ・1日中ベッド上で過ごされ日常のほとんどに介護を要する要介護認定3・4・5の方 |
|     | ・身体障害者手帳1級・2級の方                         |
|     | ・精神障害者保健福祉手帳および療育手帳をお持ちの方               |
| 品目  | 紙おむつ 尿取りパット フラットタイプの内1品目                |

#### ○高齢者介護用品支給事業

|     |  |
|-----|--|
| 対象者 | ・65歳以上で要介護4・5の方、介護をしているご家族<br>※要介護高齢者の属する世帯全員が前年度市民税非課税の世帯 |
| 品目  | 紙おむつ 尿取りパット 紙パンツ<br>※1回あたり25,000円以内                        |

申込期限/平成29年10月27日(金)まで

給付月/平成29年12月

申込先/南房総市社会福祉協議会各福祉サポートセンター

問い合わせ先/南房総市社会福祉協議会(本所)

または、お近くの福祉サポートセンターへ

### 無料法律相談

～法律に関することでお悩みの方～

時間/午後1時～午後4時

| 開設日       | 場 所                      | 担 当  |
|-----------|--------------------------|------|
| 10月26日(木) | 三芳保健福祉センター               | 弁護士  |
| 11月16日(木) | 白浜コミュニティセンター             | 弁護士  |
| 12月21日(木) | 富山ふれあいコミュニティセンター(旧富山公民館) | 司法書士 |

○事前予約申込：随時電話にて予約を受け付けます。

○定 員：6人(相談はおひとりにつき30分まで)

○その他：調停中や裁判中の事件の相談ならびに同一内容についての再度の相談は応じられません。

予約・問い合わせ先:南房総市社会福祉協議会(本所)

☎ 44-3577

#### — 発行・編集 —

### 社会福祉法人 南房総市社会福祉協議会

◆本所 南房総市千倉町瀬戸 2705-6

☎ 44-3577 ㊚ 44-3542

- ◆とみうら福祉サポートセンター ☎ 33-4565
- ◆とみやま福祉サポートセンター ☎ 57-2926
- ◆みよし福祉サポートセンター ☎ 36-2276
- ◆しらはま福祉サポートセンター ☎ 30-5122
- ◆ちくら福祉サポートセンター ☎ 44-3541
- ◆まるやま福祉サポートセンター ☎ 46-2200
- ◆わだ福祉サポートセンター ☎ 47-3390
- ◆ホームヘルプサービス ☎ 29-5021
- ◆ケアプランセンター ☎ 29-5022

みてみて!



facebook



twitter